

記者発表資料

平成23年9月14日
九州地方整備局
延岡河川国道事務所

台風12号被災調査のための職員派遣（第2報）
～明日、延岡河川国道事務所2人目のTEC-FORCE 隊員出動～

平成23年台風12号に伴う大雨（8月30日～9月5日）により、紀伊半島を中心に洪水氾濫、土砂崩れなどが発生し、大きな被害が発生していることから、三重県、奈良県、和歌山県からの要請を受けて、国土交通省としては9月4日より被災状況の調査、復旧方針の技術的な支援及び助言、迅速な復旧、安全確保を支援するため、緊急災害対策派遣隊【TEC-FORCE（別添1参照）】を派遣しています。

延岡河川国道事務所から2人目として、明日（15日）、以下の隊員1名を派遣し、現地にて自治体と連携し被災状況等の調査を行う予定です。

支援活動により1日も早い復旧ができるよう奮闘を願っています。

【隊員名】橋本和浩（工務第二課工務係長）

【派遣期間】9月15日（木）～9月22日（木）

【派遣場所】近畿地方整備局管内

【任 務】被災状況調査班（道路） 和歌山県内の道路の被災状況等の調査

【行 程】9月15日9時30分に九州地方整備局（本局、福岡市）を出発
予定

なお、九州地方整備局からは、9月8日（木）に第1陣の15名を被災調査のために派遣したのをはじめ、14日時点で48名の隊員を派遣しています。

（別添2参照）

【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 東 久 雄
工務第2課長 福 崎 昌 博

〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地

電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907

<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>

緊急災害対策派遣隊（^{テック}TEC-^{フォース}FORCE）とは

■目的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧

■主な活動

これまで、昨年の奄美豪雨災害など九州各地の災害現場への出動や、東日本大震災への派遣など多くの活動実績があります。

平成23年台風12号被害に関する九州地方整備局の取り組み (第5報)

～緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣等について～

平成23年9月13日 17:30現在

1. 概要

平成23年台風第12号に伴う大雨(8月30日～9月5日)により、紀伊半島を中心に洪水氾濫、土砂崩れなどが発生し、大きな被害が発生していることから、九州地方整備局では、第6陣として、明日9月14日に被災状況等を実施するため、TEC-FORCE隊員7名を被災地に向けて新たに派遣します。

【九州地方整備局からの派遣】

出発時間：平成23年9月14日(水)9時30分

派遣先：近畿地方整備局、和歌山県(予定)

隊員：これまでも各地の被災地に派遣され高いスキルを培っている職員を中心に7名派遣

活動内容：被災状況調査等を実施

～派遣状況～

【人的派遣】 147名【のべ人数(9月13日現在)】

- 9月8日 15名(河川の被災状況調査等)
- 9月9日 12名(道路の被災状況調査等)
2名(現地被災状況調査班への調整・指示等)
- 9月11日 3名(道路の被災状況調査等)
- 9月13日 9名(河川の被災状況調査等)
- 9月14日 7名(被災状況調査等)

【機材等の派遣】 ※現在、ヘリコプター以外は、近畿地方に派遣中

- 9月5日 災害対策用ヘリコプター(はるかぜ)(9月13日帰還)
- 9月9日 排水ポンプ車 1台(150m³/分)
衛星通信車 1台
Ku-SAT 2台
排水ポンプ車 2台(高揚程型30m³/分)

【全国の派遣状況(参考)】

- TEC-FORCE 9月4日～ のべ1,308名(9月12日14時現在)
- リエゾン 9月4日～ のべ210名(9月12日14時現在)
- 災害対策用ヘリコプター 9月4日～ 計6機(9月12日14時現在)

凡例	
●	派遣済
□	今回派遣予定

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 応援対策本部
企画部 企画課長補佐 大波多(おおはた) 昌志
電話:092-414-7301(本部直通)
FAX:092-481-9210(本部直通)